

こども計画に対する意見・質問への回答

No.	頁	事業No.	事業名		内容	回答	担当課
1	2	7	育児ヘルパー事業	質問	派遣事業を行う背景や、現時点で期待できる効果について教えてくださいませんか。	<p>背景として、近年の共働き世帯の増加や核家族化の進行といった子育て環境の変化により、育児や家事を家族だけで支えることが難しい家庭が増えており、育児不安、産後うつ及び児童虐待といった出産・育児に関連する相談対応が増えている現状があります。</p> <p>育児ヘルパー事業は、不安を抱える妊産婦や多子多胎世帯など、支援が必要と認められる家庭を支援員が直接訪問し、育児や家事を支援することにより、保護者の育児不安感の減少や孤立化を防ぎ、安心して子育てできる環境作りが期待できます。</p>	すくすく親子健康課
2	2	12	子育て相談AIチャットボット事業	質問	八戸市の地域特性を踏まえた情報も含め、子育て相談に対応してくれるチャットボットでしょうか。	<p>子育て相談AIチャットボットは、安心してこどもを生み育てられる環境づくりを推進するため、妊産婦(産後概ね1年程度)の方を対象とした24時間対応のAIチャットボットです。</p> <p>現在、導入に向けた作業を進めておりますが、利用者は当市のサービス等を希望する方が中心となることから、市ホームページやその他当市に限定した情報をできるだけ多くAIチャットボットに登録し、八戸市の情報に特化した回答ができるよう、システム構築を進めることとしております。</p>	こども未来課 すくすく親子健康課 情報政策課
3	6	52	ネット情報モラル支援事業	質問・意見	インターネットトラブルを起こさない、また巻き込まれないためにどのような学習を実施されていますでしょうか。近年、インターネットや SNS を利用した詐欺が増加していると認識しております。また、依存性の高いデジタルコンテンツも増えている状況かと存じます。そのため、どのような対策を講じておられるのか、また家庭も含めてどのような取り組みが必要かについて、啓発していくことも重要であると考えております。	<p>教育指導課では、SNSを通じた詐欺やネット依存などのトラブルが深刻化していることを受け、子どもたちの安全を守るための活動を行っています。</p> <p>具体的な取組として、市内小中学校65校において「ネット情報モラル教室」が実施されるよう、学校が開催する安全教室や校内研修への専門講師の派遣を行っております。</p> <p>また、学校訪問の際には、インターネット情報モラルに関する安全教室の開催予定を資料へ記入するよう求め、すべての学校で適切な指導が行われるよう呼びかけています。</p> <p>インターネット利用は家庭内が中心となることから、安全教室への保護者の参加を一つの契機とし、各家庭においても利用ルールやリスクについて深く対話していただくことが不可欠です。</p> <p>今後とも学校と家庭が密に連携を図り、子どもたちがトラブルに巻き込まれないための体制づくりを推進してまいります。</p>	教育指導課
	6	56	GIGAスクール構想推進事業			<p>総合教育センターでは、児童生徒が使用している1人1台端末において、以下の対策を講じています。</p> <p>①有害情報から守るフィルタリングの実施 詐欺サイト、アダルト、暴力などのカテゴリーを網羅的に遮断します。</p> <p>②生活リズムを守る利用時間制限 利用時間が過ぎると自動的に使用できなくなる仕組みを導入しています。</p> <p>③安全な利用環境を保つ管理システムの導入 個人の判断による不用意なリスクを排除するために、MDMを活用しアプリのインストール制限を行っています。</p> <p>なお、保護者には家庭内においても使用時間等ルールを決め使用していただくようお願いしております。</p> <p>児童生徒が主体的にICT機器を使用して学習ができるよう、当センターでは引き続き環境整備に努めてまいります。</p>	総合教育センター

こども計画に対する意見・質問への回答

No.	頁	事業No.	事業名		内容	回答	担当課
4	4	37	男性チャレンジ講座	質問	<p>市HPから写真等も拝見しました。受講者の方の内訳として、子育て世代は入っていますか？ その後生活にどのように生かされているかは不明だと思いますが、参加した理由や目的、参加しての感想などを知りたいです。 意識改革、家事能力の向上が目的の事業ではありますが、家庭内で男性に求められる家事能力は家庭によって異なると思います。 今年度実施される講座も含め、今後の展開を伺いたいです。</p>	<p>子育て世代の方も受講しており、料理編開催時には、「こども、家族にお弁当を作ってあげたい」ことを理由に参加された方もいらっしゃいました。 受講者からは「料理に対するハードルが下がった」(料理編)や「汚れの種類とそれに応じた対処を学ぶことができた」(掃除編)等、肯定的な感想をいただいております。 今年度の講座内容は検討中ですが、当課では、すすく親子健康課が実施する両親学級の場を借りて、挑戦したい(してほしい)家事・料理のアンケートを行っており、子育て世代の意見も参考にして内容を検討し、参加しやすく男性の家事参画に繋がる講座を開催したいと考えております。</p>	市民連携推進課
5	4	38	子育てつどいの広場	質問・意見	<p>母親の場合、産後すぐに産院での沐浴指導、調乳指導等を受けて子育てがスタートします。 ですが、父親に向けての市におけるサポートは、両親学級はありますが、情報提供と交流の場の提供にとどまっているのが現状なのでしょうか。 もちろん各家庭事情は異なりますが、こういった事業において、父親の子育てにおける立ち位置のゴールはどこに設定されていますか？ もう一歩踏み込んで、母親をサポートしながら、自分から子育てを楽しむ父親が増えるような事業を期待します。</p>	<p>子育てつどいの広場事業(こどもはっち)は、主として就学前の乳幼児及びその保護者が気軽に交流する場を提供するとともに、様々な遊びや体験ができるイベントも多く開催しており、近年では、父親の来場も増えてきていると伺っております。 父親向けの取組としては、妊娠8か月以上の出産を控えたパパ・ママを対象に、沐浴体験や妊婦体験ができる「プレパパ・プレママひろば」を開催しているほか、産前・産後における父親の育児への関わり方を楽しく学べる「パパノート」を作成し、「こどもはっち」をはじめ、八戸圏域の各市町村の子育て関連部署で配布しております。 市といたしましては、具体的な目標の設定はしておりませんが、今般策定した「八戸市こども計画」において、「男性の家事・子育てへの主体的な参画促進・強化」を具体的施策に掲げたところであり、今後とも、男女が共に子育てに取り組める環境づくりに取り組んでまいります。</p>	こども未来課
6	11	96	八戸三社大祭副読本作成	質問・意見	<p>八戸三社大祭副読本は授業で使用できるように配布、ということですが、WS的に「小物を作ってみよう」などに発展する授業サポートまでまでできるのでしょうか？ また、えんぶりにについても副読本等は作成する予定がありますか？ 博物館のリニューアルも心待ちにしていますが、三社大祭もえんぶりも、南部地方の歴史と大きく関わりますので、自分の暮らす地元を語れる子どもが増える意味でも、連携できることを期待します。</p>	<p>副読本を活用した授業のほか、山車飾りの製作やお囃子体験、山車小屋見学などを取り入れた授業も実施されています。学校側の要望に沿った学習方法が展開できるよう支援しております。 えんぶりの副読本については検討してまいります。</p>	社会教育課
7			預かり保育の利用要件について	意見	<p>保護者が進学や単身赴任などにより、平日市外・県外に在住しており、物理的に育児が困難な場合もあります。そのため、単に月64時間以上という時間数で判断するのではなく、家庭の事情や個性性も考慮し預かり保育の利用を認めて頂きたいです。 特にどちらかの保護者が単身赴任・進学等で平日不在の場合は月64時間に満たなくても保育の必要性が高いと考えます。 月64時間の基準に加えて、家庭状況を踏まえた柔軟な判断を希望します。</p>	<p>八戸市では国が定めている最低限の就労時間(48時間から64時間の範囲内)に基づき、月64時間以上と定めております。 例えば就労・就学時間に拘束時間等を加味するなど、保護者の事情に応じて対応していきたいと考えております。</p>	こども未来課